

様式第7号（第16条関係）

チャレンジショップ事業利用実績報告書	
令和5年9月7日	
伊達市長	
(チャレンジショップ事業者) 所 在 福島県伊達市保原町字舟橋 180 番地	
名 称 伊達株式会社	
代表者名 代表取締役 伊達太郎 印	
令和4年 〇月 ×日付け 産商 第△△△号で利用決定のあったチャレンジショップについて、伊達市チャレンジショップ事業実施要綱第16条の規定により、次のとおり報告します。	
利用した店舗の名称	道の駅伊達の郷りょうぜん地域活性応援スペース
利用期間	令和4年 11月 1日 から 令和5年 8月31日まで
実施による成果又は今後見込める効果	固定客を得ることができ、軌道に乗せることができた。 現在は市内の空き店舗にて営業を続けており、イートインスペースを設けたため、新たな顧客の獲得が見込める。
添付書類	① チャレンジショップ事業利用成果報告書（別紙） ② 収支報告書（決算書等） ③ 写真（販売商品、営業活動中のもの） ④ その他
備 考	

（注）報告する者が個人の場合は、所在に住所を、名称に氏名を記載してください。

別紙

チャレンジショップ事業利用成果報告書

フリガナ	ダテカブシキガイシャ		
個人名又は法人名	伊達株式会社		
役職及び代表者名	代表取締役 伊達太郎		
住所又は所在地	福島県伊達市保原町字舟橋180番地		
連絡先	電話番号：024-573-5632		
	FAX番号：024-573-5865		
	e-mail：syoukou@city.fukushima-date.lg.jp		
	携帯電話番号：090-0000-0000		
店舗の名称	伊達な食べ物屋		
利用期間	令和4年 11月 1日から令和5年 8月 31日まで		
営業時間	10：00～18：00		
定休日	毎週木曜日		
従業員数	正規従業員 0 人	臨時従業員 1 人	合計 1 人
商品・サービス名及び営業の内容	〇〇弁当や△△唐揚げなど地元の新鮮な食材を使った飲食物の提供。		
店舗の特徴、特色等	伊達市産の新鮮な食材を使った弁当や軽食等を提供することで伊達市の魅力を伝える。		
来客者の反応	特に〇〇弁当は好評で1日△△個程度の売り上げている。 また、当店の利用をきっかけに市内の農産物を購入したという話もあり、伊達市の魅力を伝えられたと思っている。		
チャレンジショップ終了後の予定	令和5年9月より市内の空き店舗にて開業している。		

(注1) 取扱商品の写真、カタログ等がある場合は添付してください。

(注2) 提出された資料等は返却できませんので、あらかじめご了承ください。